



悪臭改善のために! ?

板柳町の市街地を縦断する足水川は、流れる水量が乏しく、悪臭を放つなど地域生活等の周辺環境に悪影響を及ぼしていました。

このため、今年度から消流雪用水として利用している岩木川の河川水を、冬以外の季節にも同地区の悪臭対策として用いることを前提に、適切な水量や時間を確認する試験供給を行うことになりました。本格的な運用は水量の調整や水質検査の結果をみてからになります。

以前にも似たような話があったことを記憶している方もいらっしゃるかもしれませんが、そうです、弘前公園へも岩木川の水を昨年11月から試験的に導水しています。このように、水量の不足によって水が淀み、周囲へ影響を与えるといった現象が起きているのは、私たちの生活環境の変化によるもののでしょうか。

このような試みを通じて、周辺地域の環境が改善し、皆が集い、憩い、ふれあうことのできる空間や環境が創出されるものと期待するとともに、今後も引き続き経過を見守っていきたいと思います。

詳細は青森河川国道事務所ホームページをご覧ください。



町の生涯学習講座で町民の手によってまとめられた、その名も「生活排水路悪臭マップ」



南の方から徐々に桜の便りも届く季節になり、ぽかぽかとお出かけにちょうど良い陽気になってきました。

ところが、河川では雪解けによって水かさが増して、流れもとても速く、水温も低くなっています。春を探しに川へ出かける方は水際には決して近づかないようご注意ください。

また、雪解けと同時に見えなくても良かったものまで見えてきているようで、今回はこの件について。